

広報用実績のまとめ

H23年度

団体名 宿場町やかげ流しひなの会

代表者 篠井愛子 記載者 藤原令三

所在地(市区町村名のみ)

矢掛町

活動目的

コミュニティ活性・子供からお年寄りまでの幸せを願って

団体の紹介

伝統的建造物を数多く有する町として流しひな・流しひな行列は景観とマッチし万人の心を惹きつけるものである。矢掛町には古より流しひなに深いかがわいを持つ淡島神社がある。その謂れを掘り起し、日本で初の流しひな行列を行った。この活動により町内外の人々に流しひなの歴史的文化を知ってもらうコミュニケーション文化として位置づけたい。現在会員数200名で活動を行っている。

助成を受けての活動内容

流しひなという方式豊かな行事を町民有志が力を合わせて育てていくことで輪の精神ボランティア精神が生まれ、町民自身も元気に生き生きしてきた。また平安絵巻を彷彿とさせる流しひな行列は訪れる人々のすべてをつつみこみ町内を夢の世界にと誘う。

この伝統的文化活動が矢掛町の活性化につながり商店がうるおい、人心が和み子供たちがはしゃぎだ。流しひなは、子供からお年寄りまで皆んなの幸せを願って行ってきたが昨年は思い掛けない東日本大震災という不幸なでき事がおき御加算に加えて大僧上が御祈念げ、御符をのせ3,500体の雛を流し1日も早い復興を祈願した。



女性と先頭に40人の流しひな行列



本陣前 流しひな行列 神舞



3,500体の雛がしきしきと流れ

助成を受けての成果

男女共同参画形の地域に密着した行事ができた。

ボランティア活動などしている団体・中高生など積極的に参加してもらつた。

今後の活動の課題点

来町者に来てなしができる出店やお茶席など充実させたい。

流しひな・流しひな行列を日本の伝統的文化として全国に世界に発信したい。

今後も(財)マルセンスボーツ文化振興財団の力をよがし下さい。

問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)

〒714-1201 岡山県小田郡矢掛町矢掛2997-11

宿場町やかげ流しひなの会 電話(0866)82-0227・(0866)82-2323

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。

A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)

写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。